

Kanon

神奈川県
合唱連盟
機関情報誌

2017年度
春号
No.97

カノン

発行:2017.4.10

第27回コーラスワークショップ in 横浜 ～申し込み締め切り延長決定!～

いよいよ来月、コーラスワークショップの開幕です。もうお申し込みは済みましたか?うっかりしてしまったというあなたも大丈夫、締め切りが4月21日(金)まで延長されました!もちろん当日いらしても受講は可能です。

ワークショップは全国から合唱ファンが集まる年に一度の楽しいイベント。憧れの講師のレッスンを身近で体験できる3日間、合唱好きのあなたなら絶対見逃せない講座が目白押しです。いつもと違う曲や指導法に触れ、各地から集まった人たちとの交流もでき、あなたの合唱ライフに新鮮な驚きや嬉しい発見がたくさんあることと思います。歌って参加するのも勿論ですが、聴講での参加も実りの多い時間になること間違いなし。海外

講師の講座には通訳が付き、音楽という共通言語に加えて理解を深めることができます。

中でも「高校生とオーケストラによるメサイアコンサート」は、神奈川でしか聴けない魅力あふれる企画です。県立音楽堂で毎年開催される「メサイア演奏会」で力をつけてきた県下の高校生たちが、練習を通して絆を深め、世界の名曲に触れる喜びを共有してきました。全曲ほぼ暗譜、瑞々しい歌声と若々しいエネルギーがほとばしる演奏をぜひお聴き逃しなく!

今年のゴールデンウィークは、ぜひコーラスワークショップでお楽しみください。たくさんの音楽の喜びを用意してお待ちしております!!

理事長 松村 努

合唱クリニック 受講合唱団と受講曲

◆講師: Nigel Short

県立湘南高校合唱部	岩本 達明	B. Britten [A Ceremony of Carols](混声)から Wolcum Yole, This little Babe, Deo Gracias
横浜雙葉学園聖歌隊&ヴォーカルアンサンブル・ヴィクトリア 合同	川上 勝功	F. Biebl [Ave Maria(Angelus Domini)]
大岡山ユース合唱団	外池 周平	F. Poulenc [Salve Regina]

◆講師: 清水 敬一

桐光学園高等学校合唱部 上田 武夫 君が君に歌う歌 (大島 ミチル 作曲)

◆講師: 辻 秀幸

コールミント 福田美知子 あの町この町、カチューシャの唄(信長 貴富 編曲)

指揮者講習受講者と受講曲

◆講師: 清水 敬一

堀野 直美 さん	『日本の四季』から『序曲』『荒磯』『春』
辻 猛夫 さん	『日本の四季』から『花』

◆講師: 辻 秀幸

左座 守 さん	『中田喜直女声合唱曲集1』から『ねむの花』
和田 智子 さん	『中田喜直女声合唱曲集1』から『石臼の歌』



かながわユース・コーラルフェスト2016

2016年12月23日(木)、清泉女学院中学高等学校講堂にて、ユース・コーラルフェスト2016が開催されました。作曲家の鈴木輝昭先生を講師としてお招きし、「純粋音楽としての合唱作品～詩情が楽想に結実するプロセス～」というタイトルで、難解と言われる鈴木作品を体感しながら、その真髄に触れていくという一日でした。

鈴木先生の講習には、中学校は海老名市立海西、清泉女学院の2校、高等学校は県立生田、県立湘南、桐光学園、日本女子大附属の4校で総勢270名が参加し、さらに聴講生が150名、総勢420名の講習会となりました。中学生らしい清々しいハーモニー、艶のある女声合唱の響き、リズム感溢れる迫力ある演奏と各校の熱演のたびに、鈴木先生の1分1秒を惜しむような熱のこもったアドバイスが続き、その曲がどれだけ真剣な想いの中、生み出されてきたかが伝わってくるかのようでした。

最後の一時間は150名がステージ上、客席も含めると中高生350名の「うそ」の全体合唱練習。午前中に行った男女に分かれての岩本先生、丸山先生、清水先生の熱のこもった練習が効を奏したようで、鈴木先生も最初から大感激されていました。「頭声と胸声の間の中声、知ってる?そこは中声で浮感を大切にね」「変拍子、よく掴んでるね。でも何故、3拍子から2拍子になったのか?2から2.5拍子になったのか、考えよう。その切り替えをうまく使うとマンネリ化しないスパイシーな音楽になるから」と、鈴木作品の捉え方を明確に伝えていけます。最後の通しで、神奈川県の中高生がこんなに美しい感動的な音を創り出すのかと私自身は涙がでそうになった瞬間、「あと、5分練習するよ。mfの帯が繋がっても客席に感動は伝わらない。今通り過ぎていくドラマの時間をもっと

意識して歌ってみよう。」と一言。皆の心に情熱の灯をつけもう1回……中高生の瑞々しい感性が炸裂し、最高の音楽がホールに流れました。フレーズの最後の16分音符にまで意識を集中した音、言葉すべてが表現されている音楽が伝わった時間でした。鈴木あずさ先生の鮮烈なピアノ伴奏と輝昭先生の指揮で歌えたこの一時間は、神奈川県の中高生への素敵なクリスマスプレゼントになったことでしょう。

2017年度は、作曲家シリーズ第4弾、信長貴富先生の講習会です。年代、男女を問わず愛される、心の琴線に触れる信長作品の演奏をしていただける方々、また、皆で歌う講習会に参加したい方、ユース・コーラルフェスト2017にご参加下さい。お待ちしております!!

ユース・コーラルフェスト実行委員長 佐藤 美紀子



鈴木 輝昭・あずさ先生を囲んで

第40回 神奈川県合唱フェスティバル ～ジュニアの祭典～若者コーラス大集合!!!

晴天の中、藤原規生先生と福王寺佑子先生の名司会によって開幕した第40回合唱フェスティバルは、若者達の祭典らしく、熱気溢れるステージが満席のお客様の前で、次々と繰り広げられました。



司会と清水敬一先生

オープニングは、神林 淳先生の指揮、黒澤幸子先生のピアノで、森川奈々さんのヴァイオリンまで加えて、連盟歌の「朝の光に」を素敵に歌いあげました。

その後、各団の持ち味を精一杯活かした発表が続き、お互いの演奏を讃える大きな拍手が鳴り響きました。

今回のフェスティバルは「世代を超えて響き合うコーラス!」を意識して、若者だけではなく、ゲスト合唱団とし

て、湘南市民コール・高津市民合唱団の皆さんにも参加していただき、世代の幅を広げることができました。

そして、今年の合同合唱はとて多くの参加希望があり、舞台に乗りきれなくなってしまう程でした。ジュニア・小学生の合同合唱、中学生・高校生の弦楽アンサンブルを加えた合同合唱、大人からジュニアまでのメンバーと二台ピアノでの合同合唱、そして、最後の弦楽アンサンブルまで加えたハレルヤの大合唱と、とても興奮する舞台になりました。特に最後の2つの合同合唱は、コーラスワークショップの講師でもある、清水敬一先生の熱い指揮によるものでした。

次回の合唱フェスティバルは、神奈川県合唱連盟60周年記念行事となります。これまでの3回とは違った形での開催となりますので、どうぞこちらも楽しみにしてください。

合唱フェスティバル実行委員長 岩本 達明



合同演奏



高校生のロビーコンサート



フェスティバル実行委員

インタビュー

ゲスト合唱団の湘南市民コールは、藤沢の子どもたちとともに『「ゆずり葉」に寄せるバラード』を歌って下さいました。団長の門井さん（藤沢市合唱連盟理事長でもいらっしゃいます）にリハーサルのお話を伺いました。

★今回の合唱フェスティバルに参加されたきっかけは？

昨年、湘南市民コールの定期演奏会で子どもたちと一緒に「ゆずり葉の木の下で」を演奏したステージを藤原副理事長と岩本副理事長が聴いてくださり、この合唱フェスティバルにぜひ参加をと誘いを受けて、参加させていただきました。

★まだリハーサルですが、演奏していかがでしたか？

とにかく子どもたちの演奏を聴けるだけで、しあわせな気持ちでいっぱいになりますね。

★県の合唱フェスティバルの企画はどう思われますか？

ジュニアの祭典はとても良い企画だと思います。現在藤沢でもジュニアの活動をできるだけ支える体制をとっています。

ジュニア～シニアまで世代をこえた合唱の輪を拡げていきたいですね。

藤沢では新しい年度で「ゆずり葉のつどい」という世代をまたいでの合唱の祭典を企画しているところです。

第19回 かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト

3月5日(日)、神奈川県立音楽堂で「第19回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト(以下、アンコン)」が行われました。当日は、風は冷たいものの、春を感じさせる暖かな日差しのある一日でした。今回は49団体と多数の申込みがあり、初めて抽選会で出演団体を決めることとなりました。厳正なる抽選の結果、県内33団体、県外10団体が選出されました。

アンコンの審査方法は各部門(シニア/混声/女声/ジュニア/男声)別の部門別審査と、部門別審査の金賞受賞団体もしくは受賞団体中の最高得点団体による総合審査からなります。また、演奏曲は無伴奏に限定しています。これは神奈川ならではの方式です。

今年は、混声合唱部門は金賞受賞3団体、女声合唱部門は金賞受賞3団体、ジュニア合唱部門と男声合唱部門は金賞受賞団体が無かったため銀賞受賞団体の最高得点各1団体の計8団体が総合審査に進出しました。菊華アンサンプルの4年連続の第1位や、今年も神奈川の平和を守るため出動(出演)してくれた超機動合唱戦隊バスターガイザーなど、見事な演奏を披露してくれました。また、審査員特別賞には、会場の空気を変える暖かなアンサンブルを披露したアンサンブル・ジョイアが選出されました。

来年も素晴らしい演奏が聴けることと思います。是非、会場にいらしてください。よろしくお願いいたします。

最後に、今回の開催に当たりご協力いただきました、関係各位に御礼申し上げます。ありがとうございました。

ヴォーカルアンサンブルコンテスト実行委員長 田中 勝

第19回 かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 審査結果

【部門別審査結果】(演奏順)

部門	賞	団体名
混声合唱部門	金賞	県立湘南高校合唱部、しずく、超機動合唱戦隊バスターガイザー
	銀賞	Ensemble Collection、神奈川県立麻生総合高等学校合唱部 mAndante(横浜国立大学混声合唱団)、TAMA STAR SINGERS
	銅賞	合唱団 AKO-AG、りす☆ぐり、海老名市立海西中学校合唱部 A 山 EKT、岩田家と江花家、県立市ケ尾高等学校合唱部、海 EKT
女声合唱部門	金賞	vie Souple、菊華アンサンブル、アンサンブル藤沢
	銀賞	Trinity、北鎌倉女子学園コーラス部、女声アンサンブル The Mermaids
	銅賞	Choeur Soror、おもちゃ箱(山手学院)、Rosa Hortensie Choir(多摩高校合唱部女声)、ユース松林
ジュニア合唱部門	銀賞	佐倉ジュニア合唱団、神奈川県立相模原中等教育学校コーラス部、相模原市立共和中学校
	銅賞	厚木市立南毛利中学校合唱部 凜組、厚木市立南毛利中学校合唱部 桐組
男声合唱部門	銀賞	Tama Kings Choir(多摩高校合唱部男声)
	銅賞	富士通川崎合唱団 男声部隊

【総合審査結果】

総合1位 菊華アンサンブル

総合2位 県立湘南高校合唱部

総合3位 アンサンブル藤沢

【審査員特別賞】

アンサンブル・ジョイア

戸崎先生のコメント

指揮者なしでお互いに聴き合いながら
アンサンブルを楽しんでいる様子が
とても印象でした



審査員

名島 啓太 先生 戸崎 文葉 先生 高柳 勉 先生

kanon 2017.4

アンサンブルコンテスト インタビュー



①名前の由来 ②出場のきっかけ ③演奏後の感想

◆ SCREM of NY (山手学院)

- ①メンバーの名前を連ねた
- ②学校の伝統でもあるし、学年ごとに仲良しメンバー(高1部員)で出場した
- ③やり切った感があり、完全燃焼した。
いつもより良くできた。

◆ Choeur Soror

- ①ソロル…ラテン語で姉妹という意味。
- ②昨年に続いて2度目の出場、今できることはいろいろできたかな？
- ③神奈川のアンコンは審査法がわかりやすくていいです。

◆ vie Souple

- ①ヴィ…Life スーブル…フランス語でしなやかという意味
音も生活もしなやかにしたいという団名
- ②2015年に結成 昨年11月に初めてコンサートを行った
大学生と社会人のメンバー
- ③本日の出来は？ 指揮者…70点かな？



表彰式 (写真 株式会社 フォトライフ)



実行委員のみなさん

第6回 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト
審査結果

◆ 2017年3月12日(日) 静岡市清水文化会館マリナート

部門	賞	団体名
小学校・中学校部門	銅賞	海老名市立海西中学校合唱部
高等学校部門	金賞	県立湘南高校合唱部B
	銅賞	県立湘南高校合唱部A
一般部門	銀賞	アンサンブル・ピノ
	銅賞	アンサンブル ミルフィーユ

第10回 声楽アンサンブルコンテスト
全国大会 審査結果

◆ 2017年3月18日(土) 福島市音楽堂

部門	賞	団体名
高等学校部門	優良賞	県立多摩高等学校合唱部

リレーエッセイ No.16 指揮者の『ここだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードを
リレー形式で書いていただく人気のコーナー。今回は 吉田 孝古磨 先生です。

私にとって“指揮”の原点はティンパニーの“打点” ～『オケ』と『合唱』“二股”修行

6・3・3 制になった新制高校の初年度に、男女共学になった県立横浜平沼高校に入学。女子校でしたがオーケストラ部があり、さっそくスカウトされた。(後から聞いた話では楽器運搬係として男子が欲しかったとのこと) 演奏担当楽器は[・][・][・]ティンパニー・・・勿論初めての楽器。2年生の春、校内の発表会でデビュー。演奏曲は、ティンパニーから入るあの有名なグリークの『ピアノ協奏曲』とシューベルトの交響曲『未完成』——指揮者の真正面、後方に坊主頭で陣取り、カッコよかったなあ～。指揮の打ち降ろしと同様、《点》を打つ動作は若干早めに——。《点》を示す合唱の指揮法に、とても役立った経験だった。

女子校だったので、1年生だけで混声合唱部を結成。2年生の時に指揮も任せられ、授業以外で初めての合唱経験が始まった。当時はテキストが少ないので、毎日昼休みの練習では譜読みやハーモニーのため讃美歌集をア・カペラで片っ端からやったのが今では“懐かしい思い出”だ。高校卒業後は、合唱一筋——母校の女声合唱部の指導を県連理事長に就任するまで続けた。

客席へ飛んでった指揮棒

「オケ」から入った経緯もあり、指揮棒を持つのがステイタスと思い込み、憧れをもっていた。合唱の指揮を始めた20歳の時に指揮棒を購入。まだ小遣いも少なく、それは滑り止めの[・][・][・]コルクが付いていないニス塗っただけの安物。30歳、県立音楽堂のコンサートでの出来事。

『f』で振り上げた時！

人一倍汗かきの小

生の手から後方

5～6m先の客

席へ——それは

飛んでった。

そのまま棒なし

で曲を終わさせた

ら、客席から女性の

お客様が恭しく、ステー

ジ上の僕まで届けてくださり大拍

手!!このハプニング以来、“棒”を持つことを止めました。

(このときの“曲”は中田喜直作曲『アダムとイヴ』でした。)



あなたの職業は・・・ボウフラ？

ある時、タクシーの運転手さんから「～お仕事は——」と聞かれたことがあり、説明するのがむずかしいので、「あなたと同じで、お客さまに背を向けてやってます」と答えた。

ステージから発せられたエナジーが、客席の皆さんの“息づかい”となって背中にピンピン感じ、それに触発され、また音楽を主張する——ほんとうに生きているという実感と醍醐味を味わえるこの“瞬間”を大切に、これからもステージでは、コンダクターというよりはディレクター、またはコーディネーターの役割を続けたいと思っている。

今回は、私と同じ系譜(音大卒ではない)で活躍中の平井 保先生にバトンタッチです。

次回は、平井 保先生にバトンタッチです。

kanon 2017.4

カノンコンサートガイド

4/16 (日)	洋光台男声合唱団 第13回演奏会 ～今 そして未来へ～ 14:00～ 神奈川県立音楽堂 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:三上 045-832-7401 洋男URL https://yodan.jimdo.com 指揮:宮本 益光 思い出すために、時代～ニューミュージックと呼ばれた歌たち～ 団指揮者によるステージ等
4/21 (金)	汐見台フラウエンコール 第15回定期演奏会 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 お問合せ:岩本 046-875-6057 指揮:岡本 俊久 ピアノ:安藤 江浪 木下 牧子「花のかず」 新実 徳英「いま！」 信長 貴富編曲「出発の歌」他
4/23 (日)	混声合唱団 横浜ルミナス・コール 第16回定期演奏会 14:30～ 神奈川県立青少年センター ホール 入場料:1,000円 お問合せ: http://luminous.la.coocan.jp/ E-mail:yokohama.luminous.chor@gmail.com 指揮:小久保 大輔 ピアノ:清水 新 千原 英喜「心が愛にふるえるとき」他
4/23 (日)	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団 第24回定期演奏会 15:00～ よこすか芸術劇場 大劇場 入場料:無料(入場整理券あり) お問合せ:川合 美奈子 045-311-2961 m-kawai@kanagawa-kgs.ac.jp 指揮:川合 美奈子 オルバーン「ミサ曲第9番」、邦人作曲家による女声合唱作品を集めて、ミュージカル「キャッツ」
4/29 (土・祝)	せやあじさいコーラス・混声合唱団夢のつづき・混声合唱隊Neo-TOKYO・女声合唱団みみずく会・瀬谷混声合唱団 第2回合同演奏会 13:30～ 横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料1,000円(全席指定) お問合せ:佐藤 武司 045-363-8865 各団の発表と合同曲の披露 今回は「旅」がテーマ、最終曲「かなたの空へ」は指揮者橋本 剛作曲の作品です。
5/12 (金)	クール・ヴァロア 第18回定期演奏会 18:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円(全席指定) お問合せ:内藤 045-821-8929 指揮:中村 皇 ピアノ:中村 高生 木下 牧子「光と風をつれて」 オルバーン「ミサ」 ご来場お待ちしております。
6/2 (金)	明神台リリーコール 第17回演奏会 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:辻垣 045-742-1790 指揮:小栗 純一 ピアノ:矢野 令子 アンドレ・カブレ「三声のミサ」 佐藤 眞「旅」 女声合唱のためのメドレー「Tokyo物語」
6/3 (土)	富士通川崎合唱団 第10回演奏会 ～新しいうたをうたう～ 14:00～ 川崎市総合福祉センター エポックなかはら 入場料:無料(入場券必要 URLより請求を) お問合せ:木山 URL http://fkchoir.org/10thConcert/Form.html 宗教曲、ピアノ共演、ポップスや委嘱作品等、第10回記念で様々な「新しいうた」を歌います。お楽しみに！
7/2 (日)	相模台グリーンエコー 第30回定期演奏会 14:00～ 杜のホールはしもと(ミウイ橋本7階) 入場料:700円(全席自由、当日券あり) お問合せ:岩本 090-5403-9872 指揮:大沢 利郎・山本 龍紀 ピアノ:宮崎 香織 三つのモテット、「風紋」、マンマミーアサウンドトラック・ハイライト、「等圧線」
7/7 (金)	アンサンブル・ブリュサン 「ちょっと気になるコンサート2017」 19:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:2,000円 お問合せ:宮田 045-841-0801 ピアノ・編曲:金井 信 歌謡曲の歴史を辿る女声ヴォーカル集と珠玉ミュージカル集 セタの夜にお待ちします。
7/9 (日)	あがつま合唱団 第28回定期演奏会 14:00～ ラディアン ホール(二宮町生涯学習センター) 入場料:800円 お問合せ:脇 0465-36-7255 指揮:山本 瑛子 ピアノ:片倉 潤子 混声合唱による「アヴェ・マリア」江上 孝則編、「HANA」三沢 治美編曲 他
7/11 (火)	女声合唱団コール・しらゆり 第11回演奏会 13:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,500円 お問合せ:徳永 090-2520-4533 奥の細道、啄木短歌集、室生 犀星の美しい日本語を歌います。また 指揮田辺 とおるもドイツ歌曲を独唱します。
7/13 (木)	アンサンブル・プラムベリー 第14回ポップス・コーラス・コンサート“ポップス★キラキラ” 18:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:2,000円(自由定員制) お問合せ:高根 0467-57-2860 http://ensemble-plumberry.jimdo.com/ Cond.:吉田 孝古磨 Pf.:宮 怜子 Fl.:小林 悦巳 Perc.:篠崎 智 日本のポップス/外国のポップス(全21曲)
7/15 (土)	相模原市民混声合唱団 第24回定期演奏会 16:00～ 杜のホールはしもと 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:間宮 裕二 090-9834-9200 客演指揮:岩本 達明 ピアノ:森田 花央里/中西 美穂 新実 徳英「ぶどう摘み」(弦楽アンサンブル版初演)ほか

県連からのお知らせ <被災地の合唱活動復興のための義援金について>

平成 23 年から平成 27 年 12 月まで、東日本大震災復興支援の義援金受付を行い、累計 2,643,898 円の義援金をいただきました。いただきました義援金につきましては、全日本合唱連盟の『被災地の合唱活動復興のための義援金』に寄託を行いました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。今後は熊本地震復興支援に切り替え、継続して寄付を募集いたしますので、以下の口座までお届け下さいますよう、よろしくお願いいたします。

2016 年度県連行事での募金箱へのご寄付合計 41,259 円

【郵便振込】 口座記号・番号：00200-8-100874 加入者名：神奈川県合唱連盟

※領収書の発行はできません。また義援金への募金は税法上の寄付控除の対象とはなりませんのでご注意ください。

☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆ 無料掲載：「コンサートガイド」県連加盟団体のコンサートのお知らせです。

県連ホームページより申込み用紙をダウンロードしてご利用ください。

①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問合せ連絡先 ⑦コメント(50字以内)の項目を記入の上、メール、Faxまたは郵送にて編集部までお申し込み下さい。無料掲載は演奏会 1 件につき 1 回のみとなります。

◆ 有料掲載：1/8ㄱ ¥2,500、1/4ㄱ ¥5,000、1/2ㄱ ¥10,000、1ㄱ ¥20,000 (未加盟団体は倍額となります。)

ご希望のサイズで版下原稿を作成してお送り下さい。お送りいただいたデータをそのまま掲載いたします。内容は基本的に自由ですが、事務局が掲載にふさわしくないと判断したものにつきましてはお断りすることがあります。有料掲載と無料掲載の両方をご希望の場合はそれぞれにお申し込み下さい。

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿〆切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2017年4月～2018年3月)

- 第40回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 4月 22日(土) 県立音楽堂
- 第27回コーラスワークショップ in 横浜 5月 3日(水・祝)～5日(金・祝) 県立音楽堂 他
- 2017年度総会 5月 27日(土) かながわ県民センターホール
- 第60回神奈川県合唱祭(4日間) 6月 10日(土)・11日(日) 県立音楽堂
6月 24日(土)・25日(日) 県立音楽堂
- 第60回神奈川県合唱コンクール 8月 19日(土)・20日(日) 県立音楽堂
- 第23回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル 11月 8日(水) 横浜みなとみらいホール(大)
- 第52回メサイア演奏会 12月 10日(日) 県立音楽堂
- 臨時総会 12月 16日(土) 会場未定
- かながわユース・コーラルフェスト2017 12月 23日(土・祝) 清泉女学院講堂
- 第41回神奈川県合唱フェスティバル 2018年
- ～神奈川県合唱連盟60周年記念イベント～ 2月 11日(日・祝) 県立音楽堂
- 第20回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 3月 4日(日) 県立音楽堂

編集後記：ワークショップもうすぐですね！お役に立つ講座はもちろん、ふだんは聴かないようなジャンルに浸ってみるのもお勧めです。高校生のロビーコンサートもきっとお楽しみ満載。連休のお出かけはぜひ紅葉坂へ！！
(編集長 青山 道代)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 松村 努 編集責任者：青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL：045-681-6033 FAX：045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金（休祝日を除く）12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

